



りんどうシニアクラブ 川西

【発行】川西市老人クラブ連合会 川西市中央町12-1川西市福祉部 地域福祉課内 ☎(072)740-1174

【編集協力】(株)博報社 大阪市平野区喜連西 4-6-69 ☎(06)6797-0212



新年のごあいさつ
川西市老人クラブ連合会
会長 岡田 譲介

新年あけましておめでとうございます。
令和四年の年明けを迎え、会員の皆さまに謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

二〇二二年近く、私たちは厳しい環境にさらされ続けてまいりましたが、昨年終盤から、あの猛威を振るった新型コロナウイルス感染症の感染者数が、日に日に減少を

続けた報道に接しても、その真の理由も解明できないまま現在に至っております。

また、同じような時期にワクチン接種の先進国であるイギリスやドイツでは、第六波の到来といわれており、ロックダウンで徹底的に抑え込んだと豪語する中国でさえ、感染の再来に悩んでおります。

私たちも今まで通りの感染防止策を順守し、ウィズコロナの心構えを常に持ち、行動することが求められています。その上で会員の皆さまに喜んで

令和3年度 市長との懇談会

日時：令和3年12月15日

場所：川西市役所

参加者：越田市長・山本福祉部長・高塚福祉部副部長
上西地域福祉課長・事務局坂本
岡田会長・西浦副会長・宮前副会長



十二月十五日

日(水)、川西市役所にて、越田市長と市老連三役(二名)との懇談会を開催しました。

はじめに、越田市長から「補助金をはじめとして、人的補助や物的補助も含めて全ての補助の見直しを検討しています」といった旨のお話がありました。

川西市老連の自己紹介後、岡田会長が市老連の活動内容について説明し、現状の問題点や、高齢者視点の問題などを述べることも、市長に対し、左記の①②を要望しました。

- ①公共交通機関の閑散時に利用できる割引制度の実施
- ②携帯しやすいワクチン接種証明書

市長は、①について、「現在市内に高齢者は約五万人おり、例え

いただく行事をつつがなく進めていきたいと思っております。

この小紙がお手元に届くころには、ワクチンのブースター接種が始まっているかもしれないが、自分の身を守るためにも、ぜひ受けていただきたいと思えます。

市老連創立六十周年の節目を過ぎ、今年新しい一年目であり、多くの行事で皆さんに、楽しくなる、夢中になる、笑顔になる、を感じてもらえるよう、執行部一丸となって努力してまいります。

皆さまの期待に沿えるような、素晴らしい年にしていきます。

ば一人あたり年間一、〇〇〇円助成した場合、予算が五、〇〇〇万円必要になる。個人に対して交通費の助成をするよりも、公共交通の存続のための、より効果的な支援の仕組みを、市として検討しているところである」との考えを述べられました。

また、②について、「公的な証明ではないが、簡易なものであれば検討の余地はある」と述べられました。

なお、市長との懇談会とは別、市老連主催の行事で、交通の不便な会場への交通手段として、市所有のマイクローバスを配車してもらえよう地域福祉課へ要望しており、今後、協議を重ねていきます。

2022年





川西市長 越田謙治郎

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。老人クラブの皆さまにおかれましては、新春を健やかに迎えることと心からお慶び申し上げます。また、日頃は市政運営に対し格別のご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、昨年も二年連続で新型コロナウイルス感染症と向き合った一年となりました。緊急事態宣言が度重なり発出されることにより、老人クラブの活動も大きな影響を受け、不安な日々を過ごされたことと存じます。

川西市では、一日も早い収束をめざし、新型コロナウイルスのワクチン接種を最優先課題として取り組みました。多くの皆さまの協力をいただき、阪神間よりも、兵庫県内の人口十万人以上の自治体において、最も早いスピードで希望者に対しワクチン接種を行うことができました。二月より順次高齢者の皆さまへ三回目のワクチン接種を開始しますが、希望される方が安全に確実に接種できるよう、全力で取り組んでまいります。

コロナ禍が長期化し、今まで「当たり前」だと思っていた日常生活は制限を余儀なくされました。人と会ってコミュニケーションをとるといつ当たり前のことが難しくなっている中で、高齢者の生活実態が見えづらくなっているのではないかと感じております。そのような状況で、老人クラブの皆さまの活動は地域住民を主体とした「まちづくり」に欠かすことのできない活動でもあり、川西市がめざす「何気ない日常に幸せを感じるまちづくり」にも直結する取り組みです。

今後とも、地域の高齢者の生きがいづくりの中心的な役割を担っていただき、より一層、活躍いただきますようお願い申し上げます。最後になりましたが、本年が老人クラブの皆さまにとって素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げます。



川西市議会議長 久保 義孝

新年のごあいさつ

川西市老人クラブ連合会の皆さま方におかれましては、清々しい気持ちで新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、「人生100年時代」を迎えるに当たって、健やかに生きがいを持ち、地域の一員として、生き生きと活動し続けていけることは、大変素晴らしいことと思っております。こうした中、皆さま方には、これまで高齢者大学をはじめとする教養講座やグラウン

ドゴルフなどのレクリエーション、さらには知識や経験を生かした社会福祉活動など、幅広い分野で積極的に取り組まれていることに対して、深く敬意を表します。

現在、新型コロナウイルス感染症は、まだまだ油断ができない状況が続いております。一日も早く穏やかな日常が戻り、人々の交流が活発に行われることを願ってやみません。

どうか皆さま方には、お身体には十分気をつけていただき、本市の福祉向上のため、なお一層の尽力添えを賜りますよう、お願い申

申し上げます。

市議会におきましても、高齢者の皆さまが安心して元気に暮らせる地域社会の実現に向けて、全議員一丸となって、精一杯努力してまいりますので、今後とも、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

むすびに、老人クラブ連合会並びに所属されます各会のみますますのご発展と皆さま方のご健康とご多幸。そして、この一年が実り豊かな年になりますことをお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。



令和 3 年度 兵庫県高齢者の集い

九月十五日(水)に開催を予定して
 いました令和三年度兵庫県高齢者
 の集いが、新型コロナウイルス感
 染症の影響により開催は困難であ
 ることから中止となりました。
 左記に今年度の被表彰者の一覧
 を掲載しています。皆さんおめで
 とつございます。

〔兵庫県老人クラブ連合会会長表彰〕
 ◇老人クラブ育成成功者

- 山本 孝道
- 広野 喬
- 大井津弘通
- 川田三十六



岡田会長の
あいさつ

単老会長会議 取り組むべき課題

令和三年十二月八日(水)、アス
 テホールにて単老会長会議が開
 催され、七十クラブから五十四
 名が参加しました。
 はじめに岡田会長が三つの方
 針として「会員の増強・部活動
 の活性化・連絡網の確立、連絡
 の迅速化」について述べられ、
 次に今年度の事業実施項目と今
 後の計画報告に移りました。
 市老連は今回の単老会長会議
 前にアンケートを配っており、
 「役員後継者発掘についての方
 策は？」など、さまざまな質問
 に対する解答を資料にし、参
 加者に公表。後に会場に連れら

ている会長が直接意見を述べ
 られる場面も見られ、有意義
 な場となりました。
 そして、今後の市老連が取
 り組むべき課題として、「老人
 クラブに入って楽しかったと
 言っていただけの会」「役
 員になるのがどうもと言
 われないような会」「で
 きることは地区老で実施
 していただく」とし、来
 年の活動に向け、参加者
 は新たに気持ちを引き締
 めました。
 ※単老会長会議後、市老連ホー
 ムページ開設のお知らせあり



令和3年度 第7回 健康ウォークラリー県大会

～コロナ禍に打ち克ち「元気に・明るく・楽しく活動!!」～

令和三年度第七回健康ウォー
 クラリー県大会が十一月二日
 (火)、西宮市において開催され、
 県下三十市町から三十八チーム
 一八一名(川西市老連は大和友
 愛クラブから五名参加)が参加
 しました。
 メイン会場の西宮市勤労会
 館を中心に、「えべっさんコー
 ス」と「くすのきコース」に分
 かれてコマ図を読み解き巡り、
 チェックポイントではゲームに
 挑戦しポイントを獲得してい
 きます。



大和友愛クラブの皆さん

観察クイズに向け、コース内
 の史跡や自然観察などメモを小
 まめに取り、各チーム、ウォー
 クラリーを目的に楽しみ、
 健康増進に努めました。



出席者の意見発表



9月27日(月)、能勢カントリー倶楽部において第16回川西市老連ゴルフ大会が開催され、50名(男性48名、女性2名)が参加しました。イン・アウトの2コースに分かれ、両コース9番ホールまでの計18ホール。皆さん日頃の練習の成果を發揮し、晴れ渡る青空の中、約2年ぶりとなる大会を楽しみました。

終了後はクラブハウスで表彰式が行われ、上位入賞者やニアピン賞など多くの賞が発表されました。



第16回 川西市老連 ゴルフ大会



〈上位入賞者の皆さん〉



【大会結果】→選手名右はネット、ハンデの順

- 優勝 山口 健市(小戸さくら会)67.8(25.2)
- 準優勝 庄田 徳男(石道老人クラブ)69.2(16.8)
- 第3位 宮嶋 孝(けやき坂ゆめくらぶ)72.0(24.0)

※ 敬称略

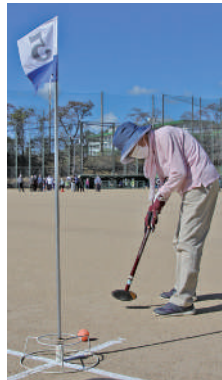


〈上位入賞者の皆さん〉

【大会結果】

※ 敬称略

- 優勝 池田 栄子(よつば会)
- 準優勝 関口 興亜(栄クラブ)
- 第3位 広野 喬(南花屋敷第二寿会)



十月二十二日(金)、第二十二回グラウンド・ゴルフ大会が川西市市民運動場で一〇七名が参加して開催されました。

開会式で岡田会長は「ゴルフ大会に引き続き、今年度二回目の事業になります。コロナ禍のため思うように活動ができず、皆さんもご苦労されていると思います。こうして晴天の下、開催することができて大変うれ

しいです」とあいさつ。そして競技説明の後、プレーが開始されました。

参加者はAブロック・Bブロックと分かれ、十二ホール・二ゲーム行い、グラウンドには常に多くの笑顔が溢れていました。最後、ホールインワンゲームが行われ、大盛り上がりとなり、ケガ人も出ることなく大会は無事終了しました。

第22回 グラウンド・ゴルフ大会

令和三年十二月六日(月)、アステホールにて、令和三年度阪神北ブロック老人クラブ連絡協議会 女性部研修会〜みんな元気にクリスマス会〜(主催：川西市老連女性部)が開催され、約三十人が各地区から参加しました。

はじめに木下女性部長、続いて、岡田会長があいさつを述べられ、女性部研修会がスタート。ウォーミングアップとして、ヤマハ音楽振興会の今安博子先生



阪神北ブロック老人クラブ連絡協議会
主催：川西市老連 女性部
女性部研修会
〜みんな元気にクリスマス会〜



ながら取り組み、しっかりと体を動かしました。

続いて、ヤマハ音楽振興会の玉田保子先生がピアノのミニコンサートを披露。優雅な演奏に皆さん癒されました。その後、「おみやげエクササイズ」として、家でも手軽にできる運動を今安先生が行い、最後は、参加者全員で「故郷」を合唱。研修中は終始、和やかな雰囲気の流れ、参加者は思う存分楽しみました。

指導のもと、リズムエクササイズ・脳トレ手遊び・チェアエクササイズ・タオル体操が行われ、参加者は楽しみながら取り組み、しっかりと体を動かしました。

**会員数増加
成功体験!!**

**大和友愛クラブ
会員増やそう作戦**

大和地区は世帯数が四、〇〇〇戸もあり、まだまだ新会員の掘り起こしができると思って活動しています。特に健康麻雀・友愛コーラス・洋裁・囲碁・生け花・健康太極拳・自彊術・パークゴルフ・ゴルフ芝楽の会・カラオケ部・絵手紙・文芸部

大和友愛クラブでは、二十のサークルがあり、それぞれの会員さんが知人に入会の案内をしています。また、新たに七宝焼きクラブ・からだしなやか体操クラブの二クラブが誕生し、新会員(十三名)が増えました。

友愛クラブに入って、いろいろな催しに参加できて良かったと喜んでもらえるような組織を作っていきたいと思って活動しています。

などのサークルではたくさんの方の会員が活動をしています。他にも誕生会を年に六回実施して、サークル活動の練習成果を見ていただきます。さらに、赤飯弁当を用意して和気あいあいと会話を楽しんでいます。年二回のバスに乗っての研修ツアーに、一回八十名の会員の参加があります。そして、年一回ですが、三世代交流早朝体操を実施して、会員と子ども、さらにお孫さんが参加して体操とゲームを楽しみます。残念ながら昨年と今年はコロナ禍のために実施できていません。



福武 稔

令和3年度

演芸発表会

11月19日(金)、みつなかホールで2年ぶりに演芸発表会が開催されました。約260名が参加し、多彩な演目(29組)で観客を魅了しました。

熱唱につく熱唱!!



ゲスト出演: 柳井あつ子さん



地 区 だ よ り

川西小地区

日帰りバス旅行

私たち、川西小地区老連では十一月二十六日(金)、十一月とは思えないほどの快晴の中、八時三十分には二台のバスに分乗して六十三名で川西市を出発しました。

七つの単老がそれぞれの乗車場所から乗り込み、山陽自動車道三木サーブエリアで落ち合い、一路、兵庫県西の果て「赤穂大石神社」を目指して走りました。到着後、全員で記念写真を撮り、それぞれが参拝の後、大石内蔵助はじめ、四十七士をじっくり見て回り、昔の人の考えなどを話し合いました。

見学を終え、次の目的地「港町日生」での食事、仲間同士が椅子席につき、わいわいやがやと港町でしか味わえない新鮮な魚料理をいただき、乾杯のため、ほとんどの人が頬を赤らめて幸せいっぱい表情をしていました。

高齢になると、座っての食事は辛く、やはり椅子がなくて食へた気がせず、また、食事の内容がバス旅行の大きな満足の要因であると再認識しました。

その後、岡山ブルーライン

を走り、日本のエーゲ海と例えられる「牛窓オリブ園」で素晴らしい風景を眺めました。肌に触れる風が気持ちよく、数十分を幸せな気分でごしましたが、長居もできず、備前市の備前焼伝統産業会館へ向かい、最後の見学を終えました。

帰りはいつものように、ピングゲームで盛り上がり、地区老連が用意した景品と、会員からの寄付の品々をダブルで獲得し、これも満足してもらえ、世話をした人も満足できた一日でした。

帰路は中国道・宝塚インターの渋滞を避け、新名神を走り時間通りの帰着となりました。またの機会を約束して散会となりましたが、会員の皆さまの協力で素晴らしい時間を過ごせた旅行でした。

(鶴之荘長寿会)

岡田 譲介)



地 区 だ よ り

川西北地区

コロナ禍での友和会活動



コロナで自粛・自粛の毎日、老人会(友和会)の活動に困っています。出在家友和会では、なんとか会員の交流を図るため、毎月会員宛てに「友和会からのお知らせ」を配布しています。また、出在家公民館では換気をして、密を避けて第二日曜日の午前中にスカットボールをしています。

以下は「友和会からのお知らせ」に載せた敬老の日(九月)とスカットボール(五月)

の記事です。

祝 敬老の日

鶴は千年、亀は万年と言いますが、鶴は長寿を讃える愛でたい生き物です。皆さん鶴のように優雅に長生きしましょう！

例年ならみんなで長寿を祝い、出在家公民館で敬老会を行うのですが、残念ですが新型コロナウイルスの感染が収束せず、今年も昨年に引き続き敬老会は中止とさせていたいただきます。かわりに一日も早くみんなで長寿を祝う集いを持てる日が来ることを願いつつ、会員の皆さんにお祝いの粗品をお配りしますのでよろしくお願ひします。

五月九日(日)、午前九時～十二時まで出在家公民館でスカットボールを行いました。緊急事態宣言が発出されている最中に心配でしたが、雨戸を全て開け、換気扇を回して、全員がマスクをして参加しました。今回は五名が参加、少しはスカットしました。家で一人でももらずに感染対策をして気付けながら交流しませんか。次回は六月十三日です。どうぞご参加ください。(出在家友和会)

会長 金田 明三

多田地区

コロナ禍の中で

九月は緊急事態宣言中で老人クラブはダンス、カラオケ、飲食をとまなう行事は全て中止ということで、行事としてしているのは、月一度の役員会と囲碁(二人)だけです。

また、多田公民館主催のふるさと学園、元氣講座、健康講座、多田寄席など、毎年いろいろと講座の内容を変え



て、年間五回コースの講座、十一月の演芸大会、多田地区老人クラブ施設見学会、令和二年、令和三年、全て中止。

コロナが出てから、部屋の入口には手指消毒のアルコール、室内は窓を少し開けて、換気扇を回す、大声で話さない、マスクをする、そのようにして行事をやってきました。このコロナウイルスというのは空中を浮遊していて、

清和台けやき坂地区

地区活動

今年度も総会が書面評決になったのは、コロナ禍で仕方がないとしても、会の主な行事である「敬老の集い」や「日帰りバスツアー」が二年続きで中止になったことは会の存続に関わる大打撃であり、コロナ終息後の運営が思いやられる。

私どもの活動場所の中心は地区の交流スペースである「友楽園」であるが、もう長

い間閉鎖になっており、再開の目途がつかぬまま各サークルのほとんどが休眠状態となっている。

わずかに自治会館等をお借りして、五つばかりのサークルが徹底した感染防止対策を施しながら黙々と数少ない「家外活動」を楽しんでいるのが現状である。

一番気がかりなのは活動再開後、果たしてどれだけの会員が戻ってこれるか。以前のようにな賑やかなサークル活動ができるのかということである。

高齢者というのは慣れてしまった生活パターンから心

下に落ちないのではないかと落ちたとしても、人が歩くともまた舞い上がり、ウイルスが生きている限り空中を浮遊しているのではないかと。もしそうなら、バスも電車なども全て窓を少し開け空気を常時入れ替えながら移動する。

コロナはいつ終息するんでしょうね。予定表に行事予定がない毎日がしんどい。コロナ禍の中でも、どのようにに対策して飲食をとまなう食事を開きたいものです。(矢間シルバーアローズ)

会長 山本 孝道



体の切り替えがしにくい一面があり「長い間やってないから、もういいや」と退会される人が増えてくるのではと心配している。意に反して「待ってました」とばかりに大勢の活気が戻るかもしれない。それを期待している。

(清和台いきいき元氣クラブ) 会長 澤田依利彦

地 区 だ よ り

東谷地区

ラジオ体操

私たち、長尾健幸クラブは創立して三年目となります。この二年間はコロナ感染のため、会員の皆さまとの親睦行事がほとんどできず、自粛、自粛で家に閉じ込め、悶々とした気持ちで過ごされてい

る姿を思うと、申し訳ない気持ちでいっぱいです。

朝八時半からのラジオ体操をしています。寒い日、暑い日、日曜日と雨の日を除いて、毎日です。気持ち良いです、楽しいです。鳥はさえずり、爽やかな風が肌をなで空には雲が流れ、月の満ち欠けや明けの明星など、春夏秋冬と四季を感じています。わずか十分の体操で一日の活力を貰えます。コロナ禍で心配しまし

ますが、皆さん元気に参加してカードにスタンプを押して貰うのが楽しみです。早起きの苦手な方、朝忙しい方にも参加してもらい、一人でもたくさんの方に体を動かすことの大事を味わってもらえたらなあと 생각합니다。

コロナが終息して市老連の皆さまと一日も早くお会いできる日を楽しみにしています。(長尾健幸クラブ 会長 野呂 義宏)

大和地区

大和友愛クラブ会報の紹介

昭和四十四年(一九六九年)に、大和老友クラブが創立されました。その後、平成二十一年に大和友愛クラブと改名し、令和元年には五十周年を迎えました。友愛クラブでは地域社会にとけこみ、高齢者同士の親睦を図り、そしてお互いの過去に培った知識や技能経験を少しでも地域社会のために役立てることができるとな生き方を求めて活動しています。現在会員数は男女合わせて三四〇名を超え、各会員はさまざまな友愛

クラブ主催の催し、二十四種のサークル活動、自治会や自治会下部組織主催の行事や市老連主催の行事などにも参加しています。友愛クラブ会報では、会の運営報告や右記の活動や行事を円滑に行うため、また俳句・川柳などの作品の発表の場を提供しています。毎月一回発行の紙面は、A3用紙四ページに会員の執筆による巻頭文、各サークルの活動予定表、掲示板には会員の動向、時節に応じた情報の提供や写真などによる活動報告などを掲載しています。発行までに、役員会において二回の編集内容の検討が行われます。印刷された会報は、各丁別の地区幹事のご厚意のもとで各会員に配達されていま

たが、皆さん元気に参加してカードにスタンプを押して貰うのが楽しみです。早起きの苦手な方、朝忙しい方にも参加してもらい、一人でもたくさんの方に体を動かすことの大事を味わってもらえたらなあと 생각합니다。コロナが終息して市老連の皆さまと一日も早くお会いできる日を楽しみにしています。(長尾健幸クラブ 会長 野呂 義宏)

過去には月二回も発行していたこともあったそうですが、苦勞が思いやられます。大和自治会のホームページ内において、平成二十八年(二〇一六年)から現在までの大和友愛クラブ会報が左記のアドレスから閲覧できます。
<http://www.daiwaijichikai.com/yuai.html>
 (大和友愛クラブ 佐藤 恭司)

北陵地区

花咲く丘の街シニアの会



花咲く丘の街は、A〜Fまでの六棟で構成されています。総戸数四四二戸・入居者一〇〇〇名を超える住人が生活しています。敷地は緑に囲まれ、日常的に鳥のさえずりが聞こえ、心が和みます。NHKの「ダーウィンが来た」で取り上げられた「イソヒヨドリ」を敷地内で見つけたそうです。青と茶の美しい姿の写真を添付させていただきました。

さて、九月三十日で緊急事態宣言が解除され、シニアクラブもやっと活動体制が整ってきました。緊急事態宣言中は娯楽室(マージャン・カラオケ室・他)が使用禁止となりました。このような環境の中、会員相互のコミュニケーションを維持するため、「シニア便り」を隔月で発行しました。昨年四月の創刊以来、第八号を発刊するにいたっております。今後も相互のコミュニケーションツールとして継続して行く予定です。

(花咲く丘の街シニアの会 会長 沖 明)



会員随想

気の向くままに



新型コロナウイルス感染症第五波で令和三年四月以来、いや当初の緊急事態宣言下以来、日常生活は変則状態が継続中である。昔から、敵わぬものに、「地震雷火事親父」「泣く子と地頭」の格言?があるが、これからはこれに「コロナ禍」が加わった言葉が出回るだろう。

これだけ生活環境が変わると、いかに生きるか、いかに楽しむか、どうすれば発散できるかなど、ない頭で知恵を絞ることになる。

私は、職場を卒業以来、詩吟を趣味としてすっかり楽しもうと考

え実践してきたつもりである。吟歴も三十年を越え、指導する立場になって二十年余りになる。生徒さんも多少増え、教えさせていた

だくという状況で、生活に目標やアクセントを得ることができた。

教えることで自分も成長を実感でき、日々楽しく過ごせることができていた。しかし自然の脅威には

勝てません。教場として借りていた地域の公民館はまん延防止で貸

館禁止。これが長期継続で、生徒は離れる、ストレス発散はできない。ここで少し知恵を絞り、暫定的に屋外練習を取り入れた。キセ

ラ川西せせらぎ公園内に近年新たに設けられた休息スペース・キセラ丸の軒先利用練習である。この

軒先は通常の張り出しより倍ほど長く張り出しており日除け効果もありまあまあの環境で、集まった

大和友愛クラブ文芸部

大野 樹史

春光や蒼天高くトビが舞ふ

河崎 俊雄

春近し日差しも日毎暖かく

北河原清美

花の下人語鳥語の入り交じる

極楽 蜻蛉

鈴のごと詠うカナリア春うらら

夏目 世紀

時じくぞ心に止めよ天のいましめ

桐木 文男

昔話ばかりの弾む昭和の日

メンバーはそれなりに声を出し気分転換が図れ、教える私もすつきりしたひとときを過ごせた。

次の知恵は、詩吟学習の親戚のようなもの、論語の学習である。

これは貸館OKで、地元の東谷公民館のお世話になっている。九月

には三回目の例会開催予定。みんなて論語を輪読し、その後これに

関する自由発表で盛り上がる。今後、賛同者を募り外部講師を呼んで大会を開催したく思っている。

興味のある方はご連絡をいただければありがたい。

(見野楽友クラブ 竹本 勇)

【住所】
〒六六六〇一〇五
川西市見野三丁目一八番二三号

【自宅】〇七二一七九四一二二六四
【携帯】〇九〇一三九二九六三三九
【メール】zukonot@eto.eonet.ne.jp

植木 打風

友つみし芹のうまさや里の川

小出夫美子

老木の梅の実たわわ青き空

池田ツマ子

ちらし寿司桃一輪を添えてみる

吉森 邦夫

行先の開花便りを待ちわびる

大澤 花風

ホトトギス初鳴き聞きて夏来たる

香川 撫子

石をうつ指の優雅や生身魂

文芸コーナー

俳句

久代健勝クラブ 富崎 玲子

冬めいて見上る星の近さかな

白萩会 出口 民子

子等みんな家を離るる百日紅

小戸さくら会 忍 正志

鷺草がせせらぎ小道翔びたてり

加茂第一加寿会 笠原 好

風青し遠まわりして万歩計

白萩会 岩狭 成光

雲つかむ話に夢中秋の夜

大和友愛クラブ文芸部

大野 樹史

春光や蒼天高くトビが舞ふ

河崎 俊雄

春近し日差しも日毎暖かく

北河原清美

花の下人語鳥語の入り交じる

極楽 蜻蛉

鈴のごと詠うカナリア春うらら

夏目 世紀

時じくぞ心に止めよ天のいましめ

桐木 文男

昔話ばかりの弾む昭和の日

メンバーはそれなりに声を出し気分転換が図れ、教える私もすつきりしたひとときを過ごせた。

次の知恵は、詩吟学習の親戚のようなもの、論語の学習である。

これは貸館OKで、地元の東谷公民館のお世話になっている。九月

には三回目の例会開催予定。みんなて論語を輪読し、その後これに

関する自由発表で盛り上がる。今後、賛同者を募り外部講師を呼んで大会を開催したく思っている。

興味のある方はご連絡をいただければありがたい。

(見野楽友クラブ 竹本 勇)

【住所】
〒六六六〇一〇五
川西市見野三丁目一八番二三号

【自宅】〇七二一七九四一二二六四
【携帯】〇九〇一三九二九六三三九
【メール】zukonot@eto.eonet.ne.jp

植木 打風

友つみし芹のうまさや里の川

小出夫美子

老木の梅の実たわわ青き空

池田ツマ子

ちらし寿司桃一輪を添えてみる

吉森 邦夫

行先の開花便りを待ちわびる

大澤 花風

ホトトギス初鳴き聞きて夏来たる

香川 撫子

石をうつ指の優雅や生身魂

川西市老連ホームページ開設のお知らせ

この度、川西市老連ホームページを開設いたしました!! ホームページを開く要領は以下の通りです。



【パソコンの場合】

ブラウザ (Google、Edge、IE 等) の検索窓に URL (ネット上の住所) :<https://rindou-senior-clubs.jimdofree.com> を入力、ENTER キーを押してください (または検索をクリックしてください)。上記の HP トップページが表示されます。

【スマホの場合】

待ち受け画面のブラウザ (Android の場合: Google, iPhone の場合: Safari) を開き URL: <https://rindou-senior-clubs.jimdofree.com> を入力、検索 (または虫メガネマーク) をタップすれば HP が開きます。スマホの場合は、写真機能を使って右横の QR コードを読み取ることで HP を開くことができます。



本ホームページは単位老人クラブ活動活性化へ向けての情報提供、会員交流の場を提供、そして時代の潮流に沿っての川西市老人クラブ連合会全体の IT 化推進を目的に開設したのですが、その内容はまだまだ極めて稚拙でございます。今後、会員の皆様さまのご支援・ご協力の下、鋭意内容の充実に努めてまいりますので、何とぞよろしくお願い致します。
(広報部 川副)

川柳

小戸さくら会 忍 正志
 子と孫と昔を語り茶を啜る
 大和友愛クラブ文芸部 上西イツ子
 ひなまつり祖母との写真誰だっけ 小野 暮青
 「花六」で石を取らせてすまし顔 宮山 正年
 予約出来プラチナチケット得た気分 河原 允子
 久しぶり生の魚が食卓に 光本 飯込
 人の世と関係のない五月晴れ 友愛 孝信
 体調を三寒四温にくずされる

上杉 生世さまを偲んで
 令和三年十一月、川西市老連前副会長(東雲若竹会会長)の上杉生世さまがご逝去されました。
 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

坂根 英生
 受験子の弾む便りや老い二人
 川柳 好子
 コロナ鬱克服したぞ! 自画自賛
 小野いつ子
 香が誘う散歩途中にパンの店

【広報部】



副会長 広報担当 川田三十六
 広報部長 大井津弘通
 副部長 川副 浩
 坂下 享廉
 友安 正夫
 中出 良太
 曾我部 英機
 木下 力ヲル
 広野 喬



ほしじゅざん くじょうじ
寶樹山 久成寺(法華宗)
 住職 田中 諦史

当山はその創建年代は不明ですが、平安中期の武将源頼光の四天王であった浦辺太郎季猛の子、季盛が、父の邸宅を柏葉山季猛寺と称し、真言密教の寺と為したのが始まりとされています。

その後、大永7年(1527)京都総本山本隆寺開祖、常不軽院日真大和尚が有馬へ湯治の途中巡錫して、久代村において辻説法をなされました。その説法の聴聞に1人集まり2人集まり、法華経の功德甚深なるに感激した村民は日真大和尚に帰依し、当時の住職法印も檀家と共に帰依改宗し、久成寺と改められました。

また、当山は村雲御所祈願所(皇室祈願所)として菊紋・藤紋・同文紫幕の使用が久成寺に許可されています。

当山はこれらの事跡により聖跡地として本山より由諸寺院(重要な遺跡または顕著な沿革のある寺)として永代その寺格は保有されています。

当山は、法華宗へと改宗して500年余り、合わせて1000年以上にわたって多くの御霊を供養し、心の



よりどころとして護持してまいりました。

久成寺では星祭り、祈祷会や人形供養祭など、どなたでも参詣していただける行事も行っております。ホームページにて行事の様子なども御覧になれますので、ご縁がございましたらぜひ来寺して下さい。どうぞお気軽にご連絡ください。

【所在地】川西市久代 1-11-9 ☎ 072-759-4453

【ホームページ】<http://www.kujouji.jp>

【交通機関ご利用の方】

阪急電鉄「川西能勢口」下車

阪急バス(伊丹営業所前、阪神尼崎行き)「久代」下車徒歩1分

《境内》

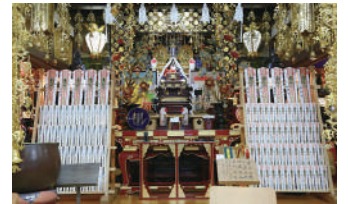
本堂 天和3年(1683)

番神堂 寅永4年(1744)

鐘楼堂 享和9年(1724)

村雲御所御祈願所碑

(裏面に天明三年正月 摂陽久代郷)



あとがき

皆さま謹んで初春のお喜びを申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響により、未だままならない日常が続いています。そんな大変な状況の中ですが、皆さまのご協力により川西市老連「りんどうシニアクラブ川西」第四十八号を無事発刊することができました。

お互いに健康で寅年を迎えましたことに感謝し、一日でも早く以前の生活が戻るよう、ご一緒に祈願しましょう。

【広報部一同】